

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Fortinet 製品ユーザサポート**【脆弱性】 OpenSSH の脆弱性(CVE-2024-6387)の Fortinet 製品への影響について(第三報)**

拝啓、平素は Fortinet 製品サポートをご利用下さいまして誠にありがとうございます。

OpenSSH について深刻度の高い脆弱性情報(CVE-2024-6387)が公開されています。当該脆弱性に関する Fortinet 製品への影響を下記にご案内します。

※太字箇所が、第三報での追記もしくは更新箇所となっています。

敬具

記

1. CVE-2024-6387 の Fortinet 製品への影響

2024年10月31日時点で公開されている情報に基づいた、当サポートサイトで取り扱っている、Fortinet 製品への影響は以下の通りです。

影響あり

・ FortiManager

脆弱性の影響を受けるバージョン、及び対策バージョンは以下の通りです。

項	メジャーバージョン	影響を受けるバージョン	対策バージョン
1	FortiManager 7.4 系	7.4.0 ~ 7.4.3	7.4.4(※1) 以降
2	FortiManager 7.2 系	7.2.0 ~ 7.2.5	7.2.6 以降
3	FortiManager 7.0 系	7.0.0 ~ 7.0.12	7.0.13(※2) 以降
4	FortiManager 6.4 系	6.4.0 ~ 6.4.14	6.4.15(※2) 以降

※1 2024年10月2日に弊社からリリース済です。

※2 2024年10月31日に弊社からリリース済です。

・ FortiAnalyzer

脆弱性の影響を受けるバージョン、及び対策バージョンは以下の通りです。

項	メジャーバージョン	影響を受けるバージョン	対策バージョン
1	FortiAnalyzer 7.4 系	7.4.0 ~ 7.4.3	7.4.4(※3) 以降
2	FortiAnalyzer 7.2 系	7.2.0 ~ 7.2.5	7.2.6 以降
3	FortiAnalyzer 7.0 系	7.0.0 ~ 7.0.12	7.0.13(※4) 以降
4	FortiAnalyzer 6.4 系	6.4.0 ~ 6.4.14	6.4.15(※4) 以降

※3 2024年10月2日に弊社からリリース済です。

※4 2024年10月31日に弊社からリリース済です。

・ FortiSwitch

脆弱性の影響を受けるバージョン、及び対策バージョンは以下の通りです。

項	メジャーバージョン	影響を受けるバージョン	対策バージョン
1	FortiSwitch 7.4 系	7.4.0 ~ 7.4.3	7.4.4 以降
2	FortiSwitch 7.2 系	7.2.0 ~ 7.2.8	7.2.9 (予定) 以降

影響なし

- ・ FortiOS (FortiGate および FortiWiFi)
- ・ FortiAP/FortiAP-W2

詳細、最新の情報については Fortinet 社から発表されている、以下のセキュリティアドバイザリ (PSIRT Advisories) をご覧ください。

尚、同サイト記載内容以上の情報は開示されていません。記載内容の解釈また記載内容以上の情報については、弊社サポートではお答えいたしかねます。予めご了承ください。

OpenSSH regreSSHion Attack (CVE-2024-6387)

<<https://fortiguard.fortinet.com/psirt/FG-IR-24-258>>

2. 回避策

SSH を無効にすることにより回避可能です。

3. OS ファイルの入手方法

バージョンアップは、対象機器がインターネットに接続している場合は、GUI で OS のダウンロード、及びバージョンアップを行うことができます。

OS ファイルがご入用の場合は、弊社サポートからご提供しております。対象機器のシリアル番号 (S/N) と共に、現在のバージョン、バージョンアップ先のバージョンをご連絡ください。

4. IPS シグネチャでの対応状況

本脆弱性に対応した IPS シグネチャ (OpenSSH.sshd.SIGALRM.Handler.Race.Condition) が IPS パッケージ version 28.822 で、リリースされています。

なお、シグネチャによる誤検知防止の観点から、新規リリース (version 28.822) 時点では、検知時の既定のアクションは通信を許可する設定となっていました。2024 年 8 月 5 日リリースの version 28.838 で、検知時のデフォルトのアクションが Block に変更されています。このため、version 28.838 未満で通信を制限するには、検知時のアクションを Block にするなどの設定が必要です。

5. Fortinet 社セキュリティアドバイザリ

Fortinet 社では、脆弱性情報を以下、FortiGuard Labs PSIRT Advisories で公開しています。最新の脆弱性情報は以下サイトをご覧ください、適時ご利用環境の対策をいただきますようお願いします。

尚、同サイト記載内容以上の情報は開示されていません。記載内容の解釈また内容等については、弊社サポートではお答えいたしかねます。予めご了承ください。

PSIRT Advisories は RSS 配信も行われていますので、合わせてご利用ください。

FortiGuard Labs PSIRT Advisories

<<https://www.fortiguard.com/psirt>>

FortiGuard Labs RSS Feeds

<<https://www.fortiguard.com/rss-feeds>>

以上